

報アノ

平成27年11月1日
第95号
栗山町開拓記念館

栗山町の史跡

歴史の証しを巡る

明治二十一年（一八八八）、泉麟太郎等がアノ口（当時、現角田）に入植し、幾多の困難を克服しながら今日の栗山町の土台を築きあげた。

それらの事は先人達の著作物で多く紹介されているが、その証しとなるのが緑の地などに建てられた記念碑や銅像である。

それは昔あった学校や施設の跡地、そしてもう忘れられた場所だが毎日通る道路脇に人知れずあつたりする。

栗山町内には全域にわたり多くの史跡があり、その一つ一つに関係業者達の思いが込められている。

(1) 小林酒造(株)建物群

錦三丁目

明治十一年（一八七八）年、札幌で操業開始。明治三十三年（一九〇〇）年、栗山移転時に建てられた煉瓦、石造りの酒蔵など十三施設が平成十八（二〇〇六）年に国の登録有形文化財に登録される。

(2) 谷田清次郎顕徳碑

錦二丁目日本門寺境内

明治三十一年（一八九七）年、淡路島より栗山に移住。味噌醤油醸造業を営む。その後牧場、競馬場等を設け馬の育成改良に取り組む。北海道の馬産改良の功労者。大正七（一九一八）年建立。

(3) 谷田可思三夫妻銅像

錦三丁目谷田家敷地

明治三十一年（一八九七）年、淡路島より栗山に移住。大正二（一九一三）年製飴工場を設立し、大嘗飴、平和糖などの水飴加工品を販売。大正十二（一九二三）年に「谷田の日本一きびだんご」を開発製造し、道内外に販路を拡大し北海道屈指の老舗企業となり、北海道経済界にも貢献する。昭和十七（一九四二）年建立。

(4) 御大師山八十八カ所霊場

桜丘三丁目

藤原キシが明治四十三（一九一〇）年、奥の院を建立。明治四十四（一九一三）年、信者篤志家の寄付により本場四国霊場の二千六百十分の一の縮尺で配置され、各地蔵の下には本場の土が埋められている。西国三十三カ所も大正六（一九一七）年に本四国（九州）の本尊形像を模して設置されている。

(5) 吟魂碑

栗山公園正面階段広場

栗山詩吟会十周年を記念。昭和六十三（一九八八）年建立。

(6) 帝国製麻栗山製線工場跡

栗山天満宮境内

明治二十九（一八九六）年、栗山町の誘致企業第一号として操業開始。昭和三十九（一九六四）年閉鎖。

高山金作銅像

栗山天満宮境内

空知種苗（株）を興し種子の改良に貢献、本道農業に重きをなす。天満宮総代長として遷宮造営に尽力。昭和四十五（一九七〇）年建立。

(7) 水売り井戸跡

中央一丁目

栗山地区は悪水で悩まされていたが、ここだけは良水が出て開拓者達が貰い水をしてきた。後に馬車による水売りもあった。

(8) 開拓記念木（シダレヤナギ）

図書館前

明治四十四年（一九一三）年、駅裏からこの地に栗山小学校が移転した時、ヤナギも移植した。樹齢百年以上あったが台風などにより傷みが激しく伐採、現在その二世を育成中。

蜚雪七十年伸びゆく学舎碑

図書館前

明治四十四（一九一三）年から昭和五十一（一九七六）年までの栗山小学校の所在地。昭和四十三（一九六八）年建立。台座はもと二宮金次郎像時代のもので昭和十六（一九四二）年建立。

開校百周年記念『コタンコロカマイ 像』

栗山小学校敷地内

明治三十一（一八九八）年開校。平成一〇（一九九八）年建立。彫刻家米坂ヒデノリ制作。

(10) 馬車軌道（馬鉄）跡

栗山小学校前大通り

明治三十四（一九〇一）年に石炭運搬を目的に、二岐炭鉱より継立く杵臼く栗山間に馬車鉄道を敷設、路線変更もあったが、大正十五（一九二六）年に撤去された。

(11) 泉麟太郎銅像

栗山町役場構内

明治二十一年（一八八八）年に入植し、村長始め数多くの公職を務めた本町開拓の祖にして名誉町民。昭和四十三（一九六八）年角田から移設建立。

小林米三郎銅像

栗山町役場構内

大正三（一九一四）年、小林酒造社長の子二代目小林三郎を襲名。道内の金融経済界に重きをなし、参議院議員をはじめ多数の公職を歴任。名誉町民。昭和四十三（一九六八）年移設建立。

松原賦吉銅像

栗山町役場構内

松原産業（株）の初代社長として道内の木材業界に多大な足跡を残す。栗山町育英資金を創設し、本町の教育行政に貢献する。名誉町民。昭和四十七（一九七二）年建立。

(12) 水田発祥の地跡

中央四丁目南町内会館前

明治二十六（一八九三）年、高瀬和二郎が自然流下水で米の試作に成功した。

(13) 水利組合創始八十周年記念碑

警察署裏

明治二十九（一八九六）年、北海道で最初の角田村水利土功組合設立。同年工事着手。昭和五十一（一九七六）年建立。

(14) 開拓記念木（ハルニレ）

朝日三丁目湯地家

湯地農場開設前から原始の姿で保存されている開拓の証。樹齢二百五十年以上といわれている。

(15) ニコラス・レオス会長来町記念碑

ふじスポーツ広場前

平成十四（二〇〇二）年のサッカーワールドカップに出場するメキシコチームの合宿地として誘致した際、南米サッカー協会の同会長が視察で訪れたのを記念して、平成十二（二〇〇〇）年建立。

(16) 『地無不載』碑

富士中央公民館

詳細なし。

(17) 共和開基百年記念碑『和重地愛』

共和公民館

通称十三戸、七戸といわれていた地区が合併して「共和」となる。栗山町で最も古い開墾地。平成十五（二〇〇三）年建立。

(18) 泣く木伝説跡

桜丘三丁目国道三三四号線沿

昭和初期、道路工事のため樹齢三百年といわれたハルニレの太木を伐採しようとする、悲しそうな泣き声がした。その後何度が伐ろうとした者もいたが、皆事故に遭ったり死んでしまうという伝説があった。昭和四五（一九七〇）年、一人の工事作業員が伐り倒してしまった。現在、その根元に生えていた二世を育成中。

(19) 栗山地域教授場跡

桜丘三丁目

この地に入植した渡辺大助が、明治二十五（一八九二）年、民家を借りて簡易教授場を開設、後の栗山小学校の前身となる。

(20) 栗山渡船場跡

錦一丁目夕張川堤防

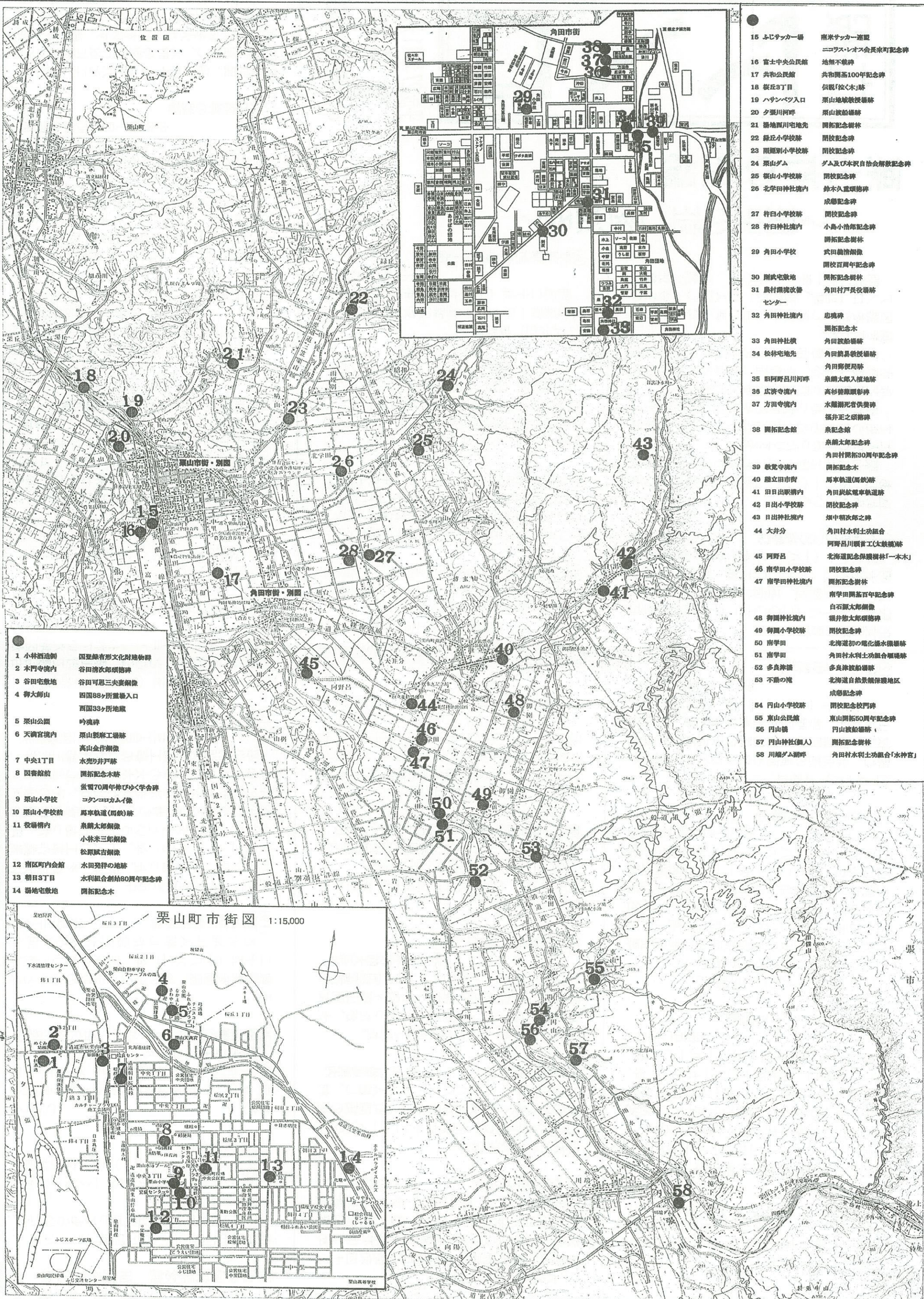
明治二十三（一八九〇）年頃から、栗山く長沼間の往来のため、明治三十四（一九〇一）年馬追橋が開通するまで運行された。

『参考文献等』

平成二十三（二〇一一）年に文化財保護委員会が編集し発行された「くりやま歴史散歩マップ」による。

これを更に広く町民に知ってもらいたく、全戸配布されるアノ口に記載しました。

栗山町開拓記念館 研究員 出南 紘
栗山町教育委員会 発行



- | | |
|-------------------|--|
| 15 ふじサッカー場 | 南米サッカー連盟
ニコラス・レスコス会長来町記念碑 |
| 16 富士中央公民館 | 地無不敬碑 |
| 17 共和公民館 | 共和開基100周年記念碑 |
| 18 飯丘3丁目 | 伝説「泣く木」跡 |
| 19 ハサンベツ入口 | 栗山地域敬徳碑 |
| 20 夕雲川河畔 | 栗山渡船場跡 |
| 21 湯地西川宅地先 | 開拓記念樹林 |
| 22 緑丘小学校跡 | 開校記念碑 |
| 23 雨庭小学校跡 | 開校記念碑 |
| 24 栗山ダム | ダム及び本沢自治会解散記念碑 |
| 25 飯山小学校跡 | 開校記念碑 |
| 26 北学田神社境内 | 鈴木久重顕彰碑
成徳記念碑 |
| 27 竹臼小学校跡 | 開校記念碑 |
| 28 竹臼神社境内 | 小島小治郎記念碑
開拓記念樹林 |
| 29 角田小学校 | 武田義清顕彰碑
開校百周年記念碑 |
| 30 雨武宅敷地 | 開拓記念樹林 |
| 31 農村環境改善
センター | 角田村戸長役場跡 |
| 32 角田神社境内 | 忠魂碑
開拓記念木 |
| 33 角田神社横 | 角田渡船場跡 |
| 34 松林宅地先 | 角田簡易敬徳碑
角田郵便局跡 |
| 35 旧阿野呂川河畔 | 泉崎太郎入道地跡 |
| 36 広済寺境内 | 高杉曾根親頼公神 |
| 37 方田寺境内 | 水難殉死者供養碑
福井正之顕彰碑 |
| 38 開拓記念館 | 泉記念館
泉崎太郎記念碑
角田村開拓80周年記念碑 |
| 39 敬徳寺境内 | 開拓記念木 |
| 40 藤立旧市街 | 馬車軌道(馬鉄)跡 |
| 41 旧日出駅跡内 | 角田炭坑電車軌道跡 |
| 42 日出小学校跡 | 開校記念碑 |
| 43 日出神社境内 | 畑中朝次郎之碑 |
| 44 大井分 | 角田村水利士功組合
阿野呂川噴出工(大鉄橋)跡 |
| 45 阿野呂 | 北海道記念保護樹林「一本木」 |
| 46 南学田小学校跡 | 開校記念碑 |
| 47 南学田神社境内 | 開拓記念樹林
南学田開基百年記念碑
白石源太郎顕彰碑
福井惣太郎顕彰碑 |
| 48 御園神社境内 | 開校記念碑 |
| 49 御園小学校跡 | 開校記念碑 |
| 50 南学田 | 北海道初の電化湯水機跡 |
| 51 南学田 | 角田村水利士功組合碑 |
| 52 多良津橋 | 多良津渡船場跡 |
| 53 不動の滝 | 北海道自然景観保護地区
成徳記念碑 |
| 54 円山小学校跡 | 開校記念校門碑 |
| 55 東山公民館 | 東山開拓50周年記念碑 |
| 56 円山橋 | 円山渡船場跡 |
| 57 円山神社(個人) | 開拓記念樹林 |
| 58 川原ダム湖畔 | 角田村水利士功組合「水神宮」 |

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| 1 小林酒造跡 | 国登録有形文化財建物流碑 |
| 2 本門寺境内 | 谷田清次郎顕彰碑 |
| 3 谷田宅敷地 | 谷田可思三夫妻顕彰碑 |
| 4 御大師山 | 国国88ヶ所霊場入口
西国33ヶ所地蔵 |
| 5 栗山公園 | 吟魂碑 |
| 6 天満宮境内 | 栗山製麻工場跡
高山金作銅像 |
| 7 中央1丁目 | 水産り井戸跡 |
| 8 図書館前 | 開拓記念木跡
筑雪70周年ゆきく学舎碑
コタンコロカミイ像 |
| 9 栗山小学校 | 馬車軌道(馬鉄)跡 |
| 10 栗山小学校前 | 泉崎太郎銅像 |
| 11 役場境内 | 小林米三郎銅像
松原誠吉銅像 |
| 12 南区町内会館 | 水田発祥の地跡 |
| 13 朝日3丁目 | 水利組合創始80周年記念碑 |
| 14 湯地宅敷地 | 開拓記念木 |

